

いつ来ても、ほっとできる保健室



平成8年に安寧小学校と大内小学校が統合し、梅小路小学校が開校しました。学校教育目標を、『ともに学び、「勇気」「元気」「やる気」「根気」のある子の育成』とし、心も体も健やかな子どもを育てています。

近くには、京都水族館や京都鉄道博物館もあり、校区はにぎわっています。

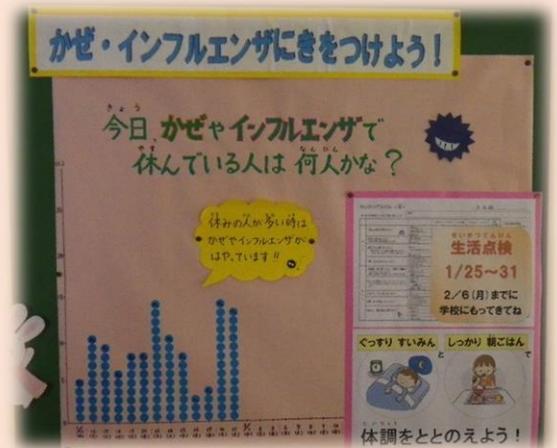
校章は、統合した二つの学校の子どもたちが大きく花開くよう願ってつくられています。



保健室前の掲示板

「かぜ・インフルエンザにきをつけよう！」

全校児童のかぜやインフルエンザの流行が、欠席状況より一目でわかります。毎日、子どもたちが足を止めて、その日のグラフを確認し、予防に努めています。



「もうすぐマラソン大会！」

マラソン大会に向けての約束や、けがをしないための方法を知ることができます。リアルタイムで子どもたちの心に響くので、健康意識も高まります。

学校の様子や行事に合わせて、子どもたちの目に留まるような掲示物を工夫されています。

保 健 室 内

すっきり整理整頓されている室内。可愛らしいぬいぐるみたちが出迎えてくれます。来室した子どもたちに大人気で、抱っこをしたり、そばに置いたり、置き場所を変えたり、子どもによって付き合い方は様々です。

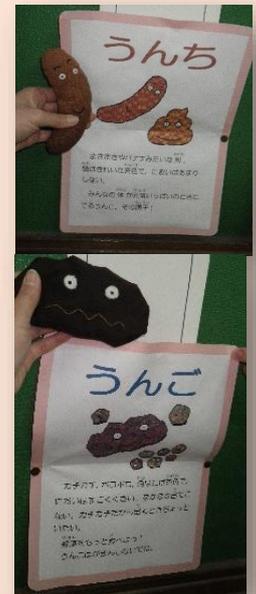


保健室の中にも、手作りされたグッズがたくさんあります。

今日のうんこはどれかな？

子どもたちに一番人気です。

良いうんこはスルリとバナナのように、下痢のうんこはサラサラの生地で、便秘のうんこはゴツゴツと固くなっています。触り心地が全く違い、体感しながら学べる掲示物になっています。

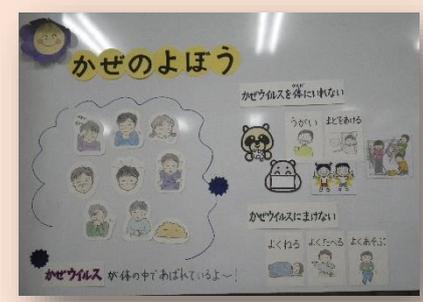


保 健 指 導



保健室専用のプロジェクターがありました。設置台は管理用務さんの手作りで、身体計測前のミニ保健指導で活躍しています。

指導した内容は掲示物としても活用され、子どもが何度も見て話を思い出したり、学んだりすることができます。



梅小路小学校の保健室は、誰がいつ来てもほっと安らげる雰囲気の中で、健康に関するタイムリーな情報をしっかりと学べるように工夫された保健室でした。